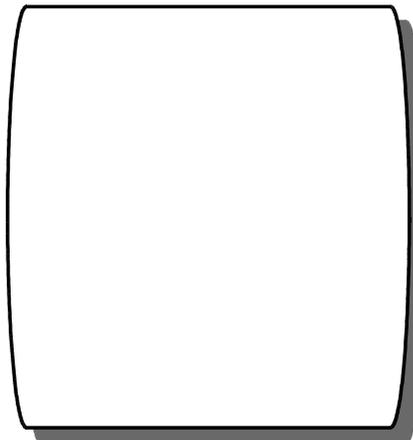


私の好きな教科 Best3

1. 社会
2. 数学
3. 美術



まるで中学生のようなタイトルですが……。教科内容がどうこう言うのではありません。私、教職についておりまして、普段は「理科キライ～」とか言われている立場の者です。

では、このBest3は何なのかと申しますと、

『試験監督をしていて楽しい教科』のBest3 なのです。

ご存じ中学校には中間考査や期末考査という定期テストが年に5回あります。さらに我が校では(他校もそうでしょうか)夏休みなどの整理テストもあり、その上3年生にもなりますと、実力テストが4回もあります。ほぼ毎月テストがあるとと言っても過言ではありません。受ける方も大変だけど作って採点するのも大変なんだぞ～。

さて試験当日というのは、生徒の皆さんのパニック状態とは裏腹に、教員側は授業の準備はしなくてよいし、昼前には終わるしでけっこうラッキーなのです。

しかし試験監督中というのは実に退屈ですな。

試験用紙を配って注意を言って印刷ミスを交換すれば、あとは残り時間を告げるくらいのもんです。カンニングなんかするバカはいないしね。それでも形式上50分間、何もしないで立ってなくちゃならない。けっこうつらいもんです。

かといってまさか本を読むわけにもね～。

余った試験問題を読むくらいしかできないわけですよ。

英語や国語の試験問題は、正解かどうか分からないから解いてもおもしろくない。保健体育は男女別で問題を配らなくてはいけないからメンドクさい。音楽なんぞは楽譜が読めないからさ～ぱり分からん！

その点、社会はクイズみたいで楽しいし、特に日本地理はほとんど分かるからおもしろい。数学は問題を解いていれば時間がつぶれます。美術は「自分の手をスケッチしなさい」とかけっこう時間のかかる課題が多いので、すべての生徒が時間いっぱい取り組んでくれるからいいよね(時間の余った生徒の視線が宙を漂う様子を眺めているときほど不毛な時間はない)。

ということでわたしは社・数・美の試験監督が好きです。次から上記の3教科に集中して監督を当てるよう、皆さんから教務の先生にお願いしてくれませんか。